

業務の新聞

第 50 号 2020 年 1 月 21 日

申8号提出！

1月10日、東京地本申8号「我孫子運輸区で発生した『自動起床装置不具合』に関する申し入れ」を提出しました。

10月に発生した『自動起床装置不具合・故障』によって、4分間の賃金ならびに手当が”減ぜられる”という事態が発生しました。

到底受け入れることの出来ない事態であり、減ぜられた賃金ならびに手当の戻入と当事者に対し詳らかな説明を行うことを求める主旨になっています。

会社設備・備品の不具合を社員の責任に置き換えるようなことは断じて許すわけには行きません。加えて現場管理者と社員とのコミュニケーションにも不可解・不十分な点があり改善を求めます。

地本は、当事者をはじめ関係分会・組合員と連携を密にし、要求実現に向けて取組みを進めます。

泊地において自動起床装置の不具合・故障により、セットした時間に自動起床装置が動作しないという事象に対して、現場では①当該寝室の使用停止②業者による自動起床装置の点検③自動起床装置の交換がすでに行われています。

3. 3春闘集会開催!!

3月3日、2020春闘集会を開催します。

賃金をはじめ労働条件の向上は労働組合に主任務です。

『休みの手配をお願いします!』

仲間たちと声を上げ、集い、自らの要求を実現しましょう!!!

3月ダイヤ改正提案！

2020年3月ダイヤ改正について、1月10日に支社より提案を受けました。

2019年3月ダイヤ改正の検証を基にした申し入れにおいて、支社側と論議した内容で「常磐緩行線我孫子駅での出区・据えつけ時間と発車時間の見直し』を2020年3月ダイヤ改正で実現することが出来ました。

東京支社では、安全・安定輸送を確保することを前提に新幹線の速達生徒利便性を向上させる、特急列車の利便性・快適性を向上する、「各種プロジェクト」の進捗に合わせた輸送体系を見直し更なる利便性向上に向けた施策を中心としたダイヤ改正を実施しています。

具体的には、①成田エクスプレスの12両化②中央線の「快・緩分離」③山手線・京浜東北線の高輪ゲートウェイ駅開業④東北新幹線「はやぶさ」増発、上越新幹線「たにがわ」増発⑤中央線特急車掌への「一人乗務」の導入⑥「サフィール踊り子」の新設⑦ホームドア設置拡大に伴う表定時間の見直しなどを行っています。

地本からは、①各職場における“ダイヤ検討委員会（仮）”の活動と運営について②乗務員の拘束時間拡大・ロングラン拡大と安全について③ダイヤ改正施策と営業職場業務について④お客様案内・情報提供について⑤行路作成についてなどの問題提起を行いました。

この間、継続した論議を行いいつも改善されない課題もあります、関係分会と協議を重ね、より良い職場とより良い会社を創造するために取組みを進めます。